

農地整備事業地区の概要

- 事業名：農業競争力強化農地整備事業
- 地区名：沼崎・大平地区
- 受益面積：A=52.5ha
- 総事業費：1,342百万円
- 工期：R3～R11
- 関係市町村：登米市
- 土地改良区：迫川沿岸土地改良区
- 導入作物予定：水稲、WCS、ばれいしょ等
- 担い手9名(1法人含む)
- 地区の特徴・PRポイント
 - ・地下かんがいシステムの導入により、水稲直播栽培に取り組み、低コストで競争力の高い生産体制を確立させる。
 - ・高収益作物の導入により、収益性の向上、通年での安定的な収益確保、契約栽培を視野に入れた取り組みを行う。

作付け計画・実績

- 【作付け計画(促進計画)】
 - ばれいしょ A=3.9ha
 - ゆきな A=1.0ha
- 【作付け実績(R7)】
 - ネギ A=0.2ha
- 【作付け計画(R8)】
 - ネギ A=0.5ha

取り組み内容

- 【課題とその対応状況】
 - ・令和6年度ばれいしょ作付けにおいて、栽培作物の組み合わせによる作業時期の重複や担い手間の作業分配などが課題となった。
 - ・もみ殻補助暗渠を実施したが、表土直下にある重粘土土壌の影響と想定される排水性の低下が時間の経過とともに進み、湿害の懸念が高くなった。
 - ・7月に乾燥害が発生し、人力によるかんがいを行った。
- 【今後の展開方向】
 - ・作付面積を2.5倍に拡大し、普及センターの協力を得て栽培技術習得や面積拡大に向けた支援を行っていく。
 - ・耕作者が実施可能な排水対策、地下かんがいの検討。
 - ・排水状況はpF計、監視カメラを使用して把握し、想定される排水不良原因を改善するための排水対策を検討する。

県内位置図

- 位置 とめしみなみかたち
宮城県登米市南方町

宮城県位置図



ぬまさき おおだいら
沼崎・大平地区

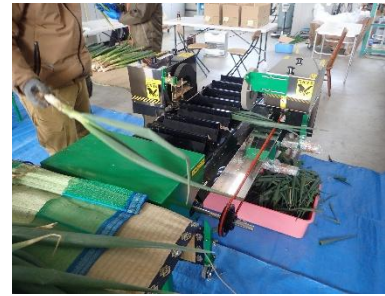
地区位置図・実践エリア



ネギ生育状況(R7年11月)



降雨後畝間灌水状況(R7年11月)



ネギ出荷作業状況(R7年12月)

※収穫したネギはは仙台市場、地元直売所に出荷。



- : 農地整備事業地区境
- : ネギ試験作付けエリア